

あいち外国人材適正受入れ・共生推進協議会  
労働環境ワーキンググループ 第5回会議

# 建設分野における外国人材の受入れ

中部地方整備局  
建政部 建設産業課

# 建設分野における特定技能受入計画の認定状況(R2.12末時点)

R2.12月末時点

新規認定		R元年度 まで合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R2年度 合計	初年度からの 合計
企業数		232	0	48	66	92	80	81	121	103	132	723	955
地方別	北海道	8	0	3	1	3	2	2	6	1	3	21	29
	東北	8	0	1	2	3	3	1	1	4	0	15	23
	関東	105	0	15	33	42	32	30	63	48	70	333	438
	北陸	5	0	1	2	0	3	4	5	2	6	23	28
	中部	37	0	8	8	17	10	15	18	16	18	110	147
	近畿	27	0	8	8	11	18	16	12	18	21	112	139
	中国	15	0	7	1	6	5	3	7	5	5	39	54
	四国	7	0	1	2	3	2	7	6	3	1	25	32
	九州	19	0	3	9	5	5	3	3	6	8	42	61
沖縄	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	3	4	

変更認定		R元年度 まで合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R2年度 合計	初年度からの 合計
企業数		24	8	33	26	23	35	34	38	61	48	306	330

外国人別情報		R元年度 まで合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R2年度 合計	初年度からの 合計
認定人数(新規・変更計)		504	0	110	187	202	186	177	277	266	341	1746	2250
技能実習からの移行						167	139	151	226	201	253		
建設就労者からの移行						35	47	26	51	64	85		
試験合格						0	0	0	0	1	3		

※今年度は12月末時点で、全国で723件を認定。そのうち中部地方整備局管内では110件を認定。  
 (昨年度からの累計では、全国で955件を認定。中部地方整備局管内では、147件を認定。)

※11月に試験合格者(次ページ参照)1名を中部で全国初の認定。

建設業で特定技能外国人の受け入れが認められている全18職種のうち、国内では鉄筋継手、土工、電気通信、トンネル推進工の4業種で1号評価試験が実施された。

また、今年3月には、国外では初となる試験(電気通信)をフィリピンで実施予定。(新型コロナウイルスの影響で昨年3月から延期となっていた。)

実施日	場所	職種
令和3年3月9～10日	フィリピン(マニラ)	電気通信

→国外では初の建設特定技能1号評価試験。(予定)

試験日	実施場所	職種	受験者数	合格者数	合格率
令和2年12月4日	日本(東京都)	トンネル推進工	34	19	56%
令和2年12月15日	日本(東京都)	電気通信	48	21	44%

試験日	実施場所	職種	受験者数	合格者数	合格率
令和2年9月15日	日本(静岡県)	土工	44	19	43%

試験日	実施場所	職種	受験者数	合格者数	合格率
令和2年8月28日	日本(静岡県)	鉄筋継手	33	32	97%

→国内外を通じて初の建設特定技能1号評価試験。

国際建設技能振興機構 (FITS) が開設している「母国語相談ホットライン」を特定技能外国人に周知 (「母国語相談ホットラインカード」を中部地方整備局から受入企業に特定技能受入計画認定証とともに送付)



外国人就労者からの電話、FAX、メールによる相談に母国語で対応

**フィリピン語**

**インドネシア語**

**ベトナム語**

**英語**

**中国語**

**母国語相談ホットラインカード**